SONY 4-147-336-**01** (1)

α

アクセサリーキット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

InfoLITHIUM™ (Hシリーズ)

ACC-AMFH10

http://www.sony.co.jp/

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

⚠危険 安全のために

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと極めて危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生します。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと思わぬ危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号
火災 破裂 感電	禁止

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する**
- **万一、異常が起きたら**

変な音・においがしたら、煙が出たら、異常に温度が上がったら、
➊ **バッテリーパックまたは電池をはずす**
➋ **ソニーの相談窓口に相談する**

リチャージャブルバッテリーパックについて

バッテリーから液が漏れたら、

- すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。
- 目に入った場合は、こすらずにすぐに水道水など多量のきれいな水で充分に洗ったあと、医師の治療をうけてください。
- 液を口に入れたり、なめた場合、すぐに水道水で口を洗浄し医師に相談してください。
- 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠危険 下記の注意事項を守らないと火災・破裂により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。
火災 破裂

- 火の中に入れない。ショート(短絡)させたり、分解しない。電子レンジやオーブンなどで加熱しない。コインやヘアピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管すると⊕と⊖の端子(A-①)に接触し、ショート(短絡)することがあります。
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したりしない。
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れたバッテリーを充電したり、使用しない。

⚠警告 下記の注意事項を守らないと火災などにより死亡や大けがの原因となります。
火災

- ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えない。
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体でバッテリーを濡らさない。
- 乳幼児の手の届かない所に置き、口に入れないよう注意する。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをすることがあります。

- 機器に取り付けたあと、バッテリー本体を持って機器を持ち運ばない。

お願い

リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁物を貼って電池リサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については
有限責任中間法人JBRCホームページ
http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html
を参照してください。

リモートコマンダーについて

⚠警告 下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。
火災 感電

製品および同梱物を、幼児・子供の手の届く範囲に放置しないでください。
幼児の手の届かない場所に置き、口に入れないよう注意する。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
禁止

落下や損傷により内部が露出した場合は、すみやかに電池を抜き、使用を中止してください。
感電や火傷のおそれがあります。また内部に手を触れないでください。
禁止

万一、使用中に高熱、焦げ臭い、煙が出る等の異常を感じたら、すみやかに電池を抜き、使用を中止してください。
禁止

⚠警告 電池についての安全上のご注意
漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

- 指定された電池以外は使わないでください。
- 電池の極性(⊕/⊖)を逆に入れないでください。
- 電池を火中へ投入したり、充電、ショート、分解、加熱をしないでください。
- 電池は使い切ってから廃棄してください。また廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。
電池容量が残っていたり、他の金属と接触したりすると、発熱・破裂・発火の恐れがあります。
お住いの自治体の規則にしたがって正しく廃棄するかリサイクルしてください。

もし電池の液が漏れたときは、電池ケース内の漏れた液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

同梱物

リチャージャブルバッテリーパック(NP-FH50)(1)
リモートコマンダー(RMT-DSLR1)(1)
ソフトキャリングケース(LCS-SC13)(1)
印刷物一式

αはソニー株式会社の商標です

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは
ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- **品名:NP-FH50またはRMT-DSLR1またはLCS-SC13**
- **故障の状態:できるだけ詳しく**
- **購入年月日**

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。
http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル	0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話	0466-31-2511

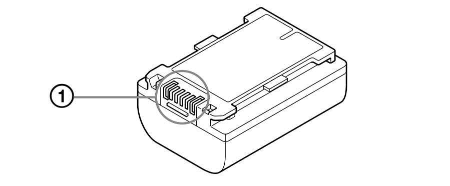
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「402」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389
受付時間 月~金:9:00~20:00 土・日・祝日:9:00~17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

リチャージャブルバッテリーパックについて

A



使用上のご注意

- 高温になる所に放置しないでください。性能劣化や故障の原因になることがあります。
- 端子部分(A-①)にゴミや砂などの異物が入らないように注意して使ってください。
- お使いになる機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

充電について
ご使用前に必ずソニー製専用充電器、または充電機能がある機器で充電してください。
(ACアダプター/チャージャー AC-VQH10など、本バッテリーを充電できる機器)
周囲の温度が10 ℃~30 ℃の範囲で、満充電まで充電することをおすすめします。この温度以外では、効果的な充電ができないことがあります。詳細な充電のしかたと充電時間については、充電する各機器の取扱説明書をご覧ください。

バッテリーの上手な使いかた

- 通常のご使用においては、充電の前に電池を使い切る必要はありません。残量があっても充電容量には影響ありません。
- 周囲の温度が低いとバッテリーの性能が低下します。ポケットなどに入れて暖かくしておき、ご使用の直前にお使いになる機器に取り付けることをおすすめします。
- 撮影には予定撮影時間の2 ~ 3倍の予備バッテリーを準備して、事前に試し撮りをしましょう。

バッテリーの残量表示について

- 残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再度満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし長時間高温で使用したり、満充電で放置した場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。
- 撮影時間の目安としてお使いください。
- 別売のACアダプター/チャージャー AC-VQH10をお使いの場合、使用可能時間表示に制約が出ることがあります。

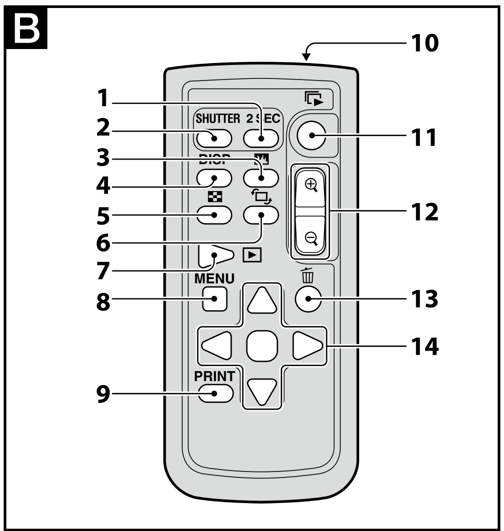
バッテリーの保管方法について
長期保管の際は1年に1回程度満充電にしてご使用の機器で使い切った後、取りはずして、涼しい場所で保管してください。

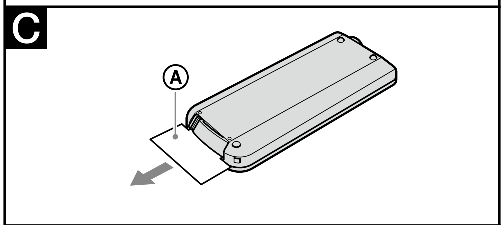
バッテリーの寿命について

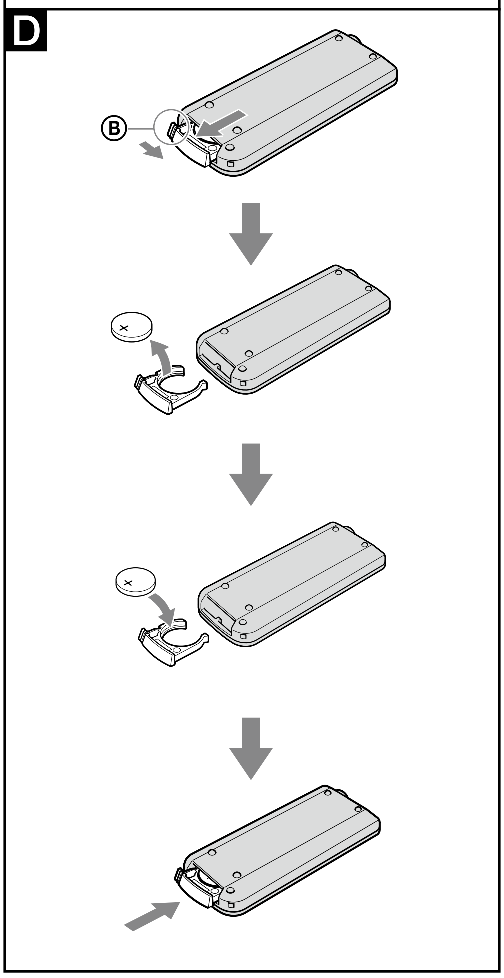
- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますので新しいものをご購入ください。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーごとに異なります。

撮影・記録内容の補償について
万一、バッテリーなどの不具合によって撮影や記録、再生がされなかった場合、撮影・記録内容の補償についてはご容赦ください。

リモートコマンダーについて







取り扱い上のご注意

電池について

- 電池の製造後の経過期間により、新しい電池でも電池寿命が短くなる場合があります。また、長期間の旅行や寒いところでは予備の電池をご用意ください。なお低温のために性能が低下した電池は、常温に戻せば、性能は回復します。

使用温度について

- 急激な温度変化を与えると内部に水滴を生じる可能性があります。スキー場のような寒い屋外から暖かい室内に持ち込む場合は、寒い屋外でビニール袋などに入れ、袋の中の空気を絞り出して密閉します。その後室内に持ち込み、周囲の温度に充分なじませてから取り出してください。

その他のご注意

- 本機は防水構造になっていません。万一、水に濡れた場合は乾いた布でふき取り、すみやかにソニーの相談窓口にご相談ください。
- 本機を絶対に分解しないでください。故障したときは、必ずソニーの相談窓口にご相談ください。
- 本機のお手入れには、柔らかい布で汚れを軽くふき取ってください。シンナー、ベンジンなどの有機溶剤を含むクリーナーは絶対に使用しないでください。
- 直射日光下の車内など極度の高温下や、湿度の高いところに放置しないでください。
- 感電の原因となることがありますので、ぬれた手でさわらないでください。

互換性について

- 下記URLより、本機とデジタル一眼レフカメラの互換情報をご覧いただけます。
  http://www.sony.co.jp/support

主な特長

本機は、リモコン受光部搭載のソニーデジタル一眼レフカメラ(以下、カメラとする)専用のリモートコマンダー（以下、リモコンとする)です。
リモコンを使用すると、以下の操作を行なうことができます。

- リモコン操作によって、撮影したり、画像をテレビで再生することができます。*
  - 画像を撮影する
  - 画像を見る
  - 再生画像の拡大／縮小をする
- (スライドショー)ボタンを押すことで、簡単にテレビでスライドショーを見ることができます。*
- PictBridge対応プリンターと接続し、リモコンのPRINTボタンを押すことで、テレビで再生した画像を印刷することができます。**

* カメラをテレビに接続していないと働きません。
** HDMIケーブルを使って、カメラをハイビジョンテレビに接続していないと働きません。

B 各部の名前

1 2 SEC（2秒後シャッター）ボタン
2 SHUTTERボタン
3 (ヒストグラム)ボタン
4 DISP（表示切り換え）ボタン
5 (インデックス)ボタン
6 (回転)ボタン
7 (再生)ボタン
8 MENUボタン
9 PRINTボタン
10 リモコン発光部
11 (スライドショー)ボタン
12 ⊕/⊖(拡大/縮小)ボタン
13 (削除)ボタン
14 ▲/▼/◀/▶/■ボタン(マルチセレクター)

ご注意

2 SECボタンとSHUTTERボタン以外は、カメラをテレビに接続していないと働きません。

C 準備する

- 絶縁シート Ⓐ を引き抜いてから本機を使ってください。
- 本機をカメラ前面のリモコン受光部に向けて操作してください。

D 電池を交換する

1 タブ Ⓑ を内側に押し込みながら、溝に爪をかけて電池を引き出す。

2 古い電池を取り出し、＋面を上にして新しい電池を入れる。

3 電池ケースを「カチッ」というまで差し込む。

ご注意

本機には、ボタン型リチウム電池（CR2025）が内蔵されています。CR2025 以外の電池を使用しないでください。

撮影する

被写体にピントが合っているのを確認してから、SHUTTER ボタンまたは 2 SEC ボタンを押す。

- SHUTTER ボタン・・・ボタンを押すと、すぐにシャッターを切ります。
- 2 SEC ボタン・・・・・ボタンを押して、2 秒後にシャッターを切ります。

- 撮影に関しての詳細な設定については、カメラ本体の取扱説明書をご覧ください。
- その他のボタンは、テレビと接続したときに使います。

カメラをテレビに接続して、再生操作をする

カメラ本体をビデオケーブル／ HDMIケーブルでテレビに接続して再生モードにすると、自動的に本機での再生操作が可能となります。本機のボタンのほとんどは、カメラのボタンと同じ働きをします。

- お使いのカメラの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- SHUTTER ボタン、2 SEC ボタン、PRINT ボタンは、撮影時、または PictBridge 対応プリンターと接続したときに使います。

スライドショーについて

リモコンの (スライドショー)ボタンを使うと、スライドショーの開始／終了が簡単にできます。スライドショー再生中は、本機で以下の操作が可能です。

- ◀▶ で画像を戻す／送る
- ■ で一時停止／再生開始

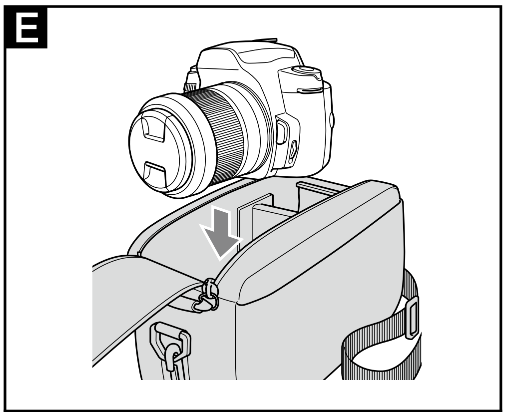
プリントする

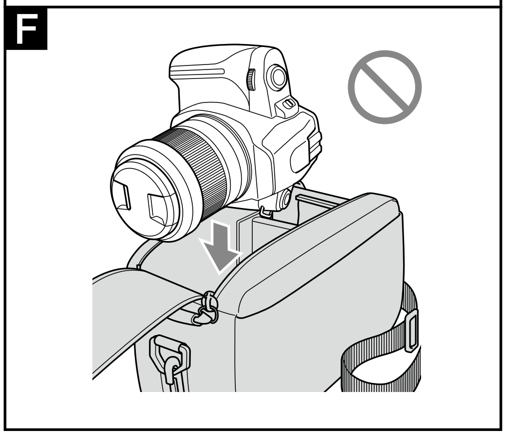
HDMIケーブルを使ってカメラをハイビジョンテレビに接続すると、テレビで画像を見ながら簡単にプリントできます。

1 カメラをテレビに接続する。
2 カメラとPictBridge対応プリンターを接続する。
3 プリントしたい画像を表示する。
4 本機のPRINTボタンを押す。

- プリントに関しての詳細な設定については、カメラ本体の取扱説明書をご覧ください。

ソフトキャリングケースについて





カメラを収納するときのご注意

- ズームレンズの保護のため、レンズキャップを付けて、短くした状態で収納して下さい。
- レンズフードは逆向きにして取り付けて、収納して下さい。
- カメラの底面が下になるように収納して下さい。(イラストE)
- カメラのグリップ部を上にして収納するとカメラが不安定になり、ケースを持ち上げた時に傾いたり、持ち運び時にケース内で移動したりすることがあります。(イラストF)
- バッテリーやその他のアクセサリーをカメラと一緒にケース内に入れると、振動などで移動してカメラやレンズに当たり傷や故障の原因となる恐れがありますのでご注意下さい。

取り扱い上の注意

- 表面の汚れは、乾いた柔らかい布などで拭き取って下さい。アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性のものや、固い材質のブラシやタワシ類は使用しないでください。ケースの変質、色落ち、損傷の原因となります。
- ケースが濡れたときは、表面の水分を拭き取り、形を整えてから陰干しをして下さい。ケースの型崩れを防ぎます。
- 直射日光の当たる場所や、閉め切った自動車内、熱器具などの近くに放置しないでください。ケースが変形、変色したり、収納しているカメラが故障したりする原因となります。

主な仕様

リチャージャブルバッテリーパック

最大電圧：	DC 8.4 V
公称電圧：	DC 6.8 V
容量：	6.1 Wh (900 mAh)
使用温度：	0℃～ 40℃
外形寸法：	約31.8×18.5×45.0 mm（幅×高さ×奥行き）
質量：	約50 g

リモートコマンダー

電池：	ボタン型3Vリチウム電池（CR2025）
外形寸法：	約 41.5 × 94.5 × 13.5 mm（幅×高さ×厚さ）
質量：	約 27 g（電池含まず）
動作温度：	0 ℃ ～ 40 ℃
保存温度：	-20 ℃ ～ +60 ℃
備考：	ボタン型3Vリチウム電池（CR2025）内蔵

ソフトキャリングケース

外形寸法：約265×152×143 mm（幅×高さ×厚さ）
質量：約325 g（ショルダーストラップ含む）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。